

OMRC mail magazine

温泉医科学研究所 HP <http://www.onsen-msrc.com/>

-----

メールマガジン編集担当の主任研究員:後藤康彰です。  
このメールは、温泉医科学研究所のメールマガジン登録をいただいた方、  
温泉入浴指導員、温泉利用指導者講習会にご参画いただいた方、アンケート、  
名刺交換をいただいた皆様にお送りしております。

<目次>

- 1.【お知らせ】平成24年度「助成研究発表会」開催のご案内(3月21日)  
(日本健康開発財団)
- 2.【活動報告】温泉利用型健康増進施設連絡会研修会開催(2月20～21日)  
(日本健康開発財団)
- 3.【活動報告】第5回(平成24年度)温泉入浴指導員養成講習会終了  
(日本健康開発財団)
- 4.【コラム】「温泉と健康検定」をご存知ですか？  
(日本健康開発財団)

=====

- 1.【お知らせ】平成24年度「助成研究発表会」開催のご案内(3月21日)  
(日本健康開発財団)

=====

日本健康開発財団では、「温泉・入浴」をテーマとした研究に助成を行っています。  
本年度も、その成果を皆さまにご披露する助成成果発表会を、下記にて実施すること  
となりました。

日程：3月21日(木) 14:00～16:00

会場：大東文化大学信濃町校舎第1会議室

(東京都新宿区信濃町 34JR 信濃 町ビル:JR 信濃町駅直結)

本年度は9件の研究に助成しており、各研究者よりプレゼンテーションを行っていただく予定です。

また、当研究所の自主研究の成果の一部も発表いたします。

参加費は無料ですが、席数に限りがございますので、ご興味のある方はお早めにお申込みください

お申込みは電子メールにて、タイトルを「助成研究発表会希望」として、所属・氏名をご記入ください。

宛先：[info@jph-ri.or.jp](mailto:info@jph-ri.or.jp)

予定演題：(順不同・敬称略)

(助成研究)

1. 「温浴プログラムによるがんリスク低減の試み」

奴久妻智代子(株式会社ソアラメディカル)

2. 「放射能泉の利用における被ばく線量評価のためのラドン分析検討及び事態調査」

森康則(三重県保健環境研究所)

3. 「地域住民の行動変容を目指した温泉資源と地域環境の活用による保養モデルの開発」

村山敏夫(新潟大学教育学部)

4. 「全身渦流浴が心臓自律神経系調節及び動脈硬化度指標に及ぼす影響」

吉岡哲(香川大学医学部)

5. 「温水療法がⅡ型糖尿病の治療に有効である分子機序の解明-骨格筋の熱応答反応による身体運動様作用に着眼して」

越中敬一(新潟医療福祉大学健康科学部)

6. 「足湯が脊髄損傷者の自律神経系機能、循環系機能および免疫系機能に及ぼす影響」

福島利浩(佐賀大学全学教育機構)

7. 「若年女性における月経前症候群(PMS)軽減に及ぼす早朝入浴の影響」

野瀬由佳(安田女子大学家政学部)

8. 「休日の身体運動と温泉入浴が労働者の心身に与える影響」

志村広子(独立行政法人国立青少年教育振興機構)

9. 「人口炭酸泉を用いた睡眠への効果の検証と健康増進への提案」

上村佐知子(秋田大学大学院医学研究科)

(自主研究)

1. 入浴が睡眠の質に及ぼす影響 -睡眠脳波による検討-

後藤康彰・早坂信哉(日本健康開発財団 温泉医科学研究所)

(後藤康彰)

=====

2.【活動報告】 温泉利用型健康増進施設連絡会研修会開催(2月20～21日)  
(日本健康開発財団)

=====

「温泉利用型健康増進施設」は、厚生労働省が定める基準を満たした  
「温泉を利用した健康づくりを図ることができる施設」  
のことで、平成25年1月現在18か所が認定されています。  
認定施設には、温泉利用指導者が常駐しており、要件を満たして温泉療養を行った場合、  
施設の利用料金、施設までの交通費については所得税の医療費控除を受けることができます。  
URL: <http://www.onsen-nintei.jp/list/index.html>

日本健康開発財団では、この施設の連絡会(加盟15施設)の事務局を担っており、  
定期的に施設スタッフ向けの研修会を開催しています。  
本年度は、2月20日(水)～2月21日(木)に、江の島アイランドスパ(神奈川県藤沢市)  
での開催が決定。講師を招いた研修のほか、現場でのお互いの取り組みや工夫についても  
情報交換が熱く行われます。

前号でもご案内の通り、翌2月21日(木)には、同じ会場で  
「温泉利用指導者・温泉入浴指導員研修・交流会」  
も開催されます。  
引き続き参加者を募集していますので、お早めにお申し込みください。

お申込みはこちら:  
<http://www.jph-ri.or.jp>

(後藤康彰)

=====

3. 【活動報告】 第5回(平成 24 年度)温泉入浴指導員養成講習会終了

(日本健康開発財団)

=====

平成 25 年 1 月 24 日(木)～25 日(金)に東京都江東区 BumB 東京スポーツ文化館にて、  
標記講習会が開催され、新たに 14 名が講習会を修了されました。(全修了者累計:4,614 名)。

平日開催のこともあり、今回の受講生は、温泉・入浴関連産業・観光業界の皆さん主体。  
作成いただいた「温泉利用プログラム」も、日本の温泉への海外からの訪問者向けのものや、  
温泉とスパの融合を目指したもの、緩急をつけたヨガを取り入れたもの等、それぞれの参加者の  
得意ジャンルが組み込まれた魅力的なプログラムが発表されました。  
終了後はさっそく、SNS 上での交流がはじまっているようです。

次回講習会は、3 月 16 日(土)～17 日(日)に、東京都千代田区(東京YWCA会館)で  
開催を予定。ウェブでの申し込みを開始しましたので(受付締め切り:3月8日(金))、  
詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.jph-ri.or.jp/guide/individual.html>

(後藤康彰)

=====

4. 【コラム】「温泉と健康検定」をご存知ですか？

(日本健康開発財団)

=====

「温泉と健康検定」は、日本健康開発財団がインターネット上で提供する無料のコンテンツで、  
温泉と健康にまつわる知識を、ゲーム感覚で気軽にチャレンジできる検定となっています。  
(監修:当研究所早坂信哉所長、旅行地理検定協会)

URL: <http://www.jph-ri.or.jp/kentei/>

クイズは1回あたり 10 問で、4つの選択肢から正解を選んでいただきます。

解答後には、採点結果と合否結果が表示され、合格した方には、その場で印刷できる「認定証」が公布されます(携帯版の認定証もあります)。

回答結果は、解説付きの答え合わせ画面で確認できますので、正しい知識を身につけることができます。

何度もチャレンジできますので(問題はランダムにシャッフルされます)、ご興味がある方は是非お試しを。

私も久々にチャレンジ。

余裕で満点・・とたかをくくってたら。。

合格したものとの間違いが……イカンイカン。

出なおします。



温泉と健康  
検定  
ONSEN to KENKO

問題監修  
日本健康開発財団 温泉医学研究所 所長 温泉療法専門医 早坂信哉  
旅行地理検定協会

温泉を百倍楽しむために

「温泉と健康検定」で、  
あなたの知識をチェック  
クイズ形式の検定で  
楽しみながら健康に役立つ  
知識を広げましょう。

受験無料実施中

- ✓ 設問数は全部で10問!
- ✓ 設問は選択式の簡単操作
- ✓ 幅広い知識が試されます

検定スタート

(後藤康彰)

---

※このメールは、温泉医科学研究所のホームページでメルマガ配信登録をいただいた方、温泉利用指導者・温泉入浴指導員受講者で、メルマガ配信を希望された方、名刺交換をさせていただいた方、アンケートをされた方にお送りしております。

配信がご不要な方は、お手数ですが下記 URL にアクセスしていただき、「メルマガ解除」をお願い申し上げます。

解除 URL: <http://r34.smp.ne.jp/o/Pg/236069/BcP1JDH7ci0D/out?stop=k>

---

■発行: 温泉医科学研究所

<http://www.onsen-msrc.com/>

■編集: 主任研究員 後藤康彰

mailto: [ygoto@onsen-msrc.com](mailto:ygoto@onsen-msrc.com)

---

(c)Japan Health & Research Institute. All rights reserved